

部員募集

はじまります！

ワケあり雑がみ部



2018年度の活動の様子。部長の藤さんと部員のみなさん。



雑がみを使って楽しもう！

アーティストの藤浩志さんが部長をつとめ、「雑がみ」を使って自由につくる市民参加型の部活動「ワケあり雑がみ部」。集めやすく、多様で、誰もが扱いやすい素材である「雑がみ」には大きな可能性が秘められています。昨年に引き続き、感染対策をおこないながら活動します。ぜひご参加ください！



2021年度の活動の様子

2022年度の活動予定

5月		6月		7月		8月
13	14	10	11	8	9	八幡七夕などに 出品予定！
金	土	金	土	金	土	
	藤さん				藤さん	

部長の藤さんは、**5/14**と**7/9**にライブ中継で参加予定！

活動期間：5月～7月の毎月 第二金曜日、土曜日開催（計6回実施）
時間：各日 10：30～16：00（出入自由）
人数：定員 15人（直接会場へ）
会場：せんだいメディアテーク 7階 スタジオb
対象：年齢・経験不問 参加費：無料
主催：せんだいメディアテーク（公益財団法人 仙台市市民文化事業団）
協力：仙台市環境局



参加について

- ▲ 予約不可、受付は開場15分前から行います。小学生以下は保護者同伴とし、1組1名でカウントします。
- ▲ 会場の空き状況は、アートノードのTwitter (@art_node) でお知らせします。定員に達している場合は参加できません。
- ▲ やむを得ず、中止となる場合があります。最新情報はアートノードのウェブサイト (<https://artnode.smt.jp/>) をご覧ください。

Twitter



ウェブサイト



- 体調のすぐれない方、発熱や咳、倦怠感のある方は参加をお控えください。
- マスクの着用、手指の消毒、他の参加者と距離をとるなど、感染予防策にご協力ください。

ワケあり雑がみ部 部長紹介

藤 浩志 (ふじひろし)



アーティスト。1960年鹿児島県生まれ。都市計画事務所、藤浩志企画制作室、十和田市現代美術館館長を経て、秋田公立美術大学大学院教授、秋田市文化創造館館長。不要物を利用した作品やシステムづくりで国内外のプロジェクト、展覧会に出品多数。

「雑がみ収集所」開設について

「雑がみ収集所」を期間限定で設置します。
回収した雑がみは、「ワケあり雑がみ部」の活動に活用します。
雑がみは小さくても、1個からでもOKです。
紙箱、紙袋などの雑がみを収集所へお持ちください！

収集期間 令和4年4月29日(金)～7月9日(土) 17:00まで

収集場所 せんだいメディアテーク 1f

収集できるもの 紙箱、紙袋、包装紙、タグ



- ▲ 収集所には消毒液を設置し、回収した雑がみは除菌期間を経て使用します。

おうちで雑がみ部について

雑がみを使った創作物をオンライン上で共有し合う「おうちで雑がみ部」。
YouTubeでは、雑がみを活用したメモ帳や遊び道具などのつくり方動画を公開中！
Twitterでは、これまでワケあり雑がみ部の過去作品や部員さんがおうちでつくった雑がみ作品を募集し、投稿しています。詳しくは各QRコードから！



YouTube



Twitter



ワケあり雑がみ部についてのお問い合わせ：せんだいメディアテーク 企画・活動支援室

TEL：022-713-4483 E-mail：artnode@smt.city.sendai.jp WEB：<https://artnode.smt.jp/>

この紙はリサイクルできます。「雑がみ」に分別しましょう。

